

富山県射水市

放生津小学校跡地利活用検討事業

【テーマ】 戦略的なインフラマネジメントを担う自治体の体制の確保 / **スモールコンセッションの推進** / グリーン社会の実現 / その他（ ）【対象施設】 道路 / 橋梁 / **公園** / 上下水道 / 河川 / 港湾 / **遊休施設** / その他（ ）【事業方式】 **コンセッション** / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他（ PPP/PFI双方で幅広く検討中 ）

2027年4月に空き校舎となる放生津小学校。紡いできた歴史をつなぎ、様々な人々が交わり、つながりながら、この場所がこれからもずっと「学び」続けられる居場所として、地域の資産にしていきたい。豊富な海産物に恵まれ、古くからの祭り文化が息づく地域の特色を生かした施設とし、この効果を周辺にも波及させていきたい。

①解決したい課題

○課題

・近年の少子高齢者、人口減少及び空き家の増加が市内でも著しいエリアとなっており、公的機能と民間利活用の相乗効果のある複合施設として機能することで、時代の変化に対応した地域の資産としたい。

○自治体概要

・富山県射水市は人口約9万人、富山県第3位の人口規模であり、富山・高岡都市圏のちょうど中間に位置し、面積約109平方キロメートルのコンパクトな市である。

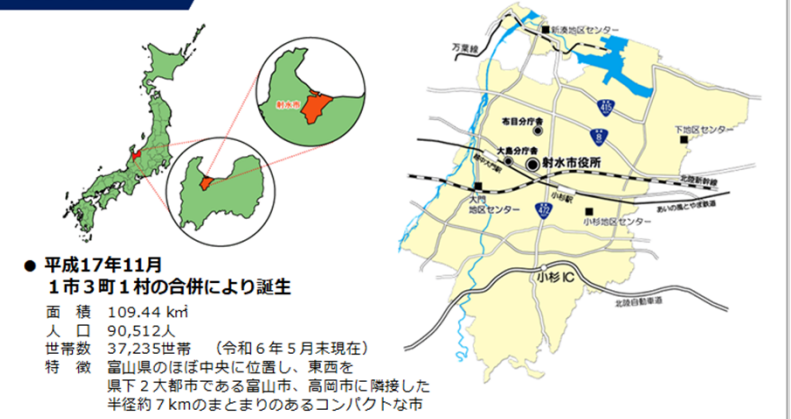
○学校の特徴

- ・放生津小学校（射水市中新湊23-10）は、富山湾から南に1キロ弱の場所に位置する。
- ・1989年築の校舎（RC造）は、4階建ての特別教室棟、3階建ての普通教室棟、合わせて延床面積約5,000㎡。
- ・1990年築で1階がピロティになった体育館（約1,200㎡）と約16,000㎡のグラウンドから成る。
- ・用途地域は第一種住居地域、立地適正化計画上是都市機能誘導区域。

○利活用に向けたこれまでの動き

- ・2025年3月に利活用にに向けた基本方針を公表し、今後サウンディング型市場調査や2026年度中には公募型プロポーザルを実施していく予定としている。
- ・廃校になる前の2023年度から利活用を検討し、地域の方々と意見交換やワークショップを重ねて地域ニーズを確認し、庁内の横連携の結果、公的機能として①避難所（2024年1月の能登半島地震を受けて）②保育園（周辺保育園との統合・再編）③公園・広場（集客機能として）の機能を持たせたい。

射水市の紹介



②課題解決の方向性等

○利活用想定

- ・校舎の建物は出来る限り活用したい。
- ・公的機能と、親和性がありキーワードに関連する民間利活用による複合施設を検討している。
- ・特に、地域の特色を生かし、複合施設であることを生かした学びが体験できる保育園を校舎内に設置したい。
- ・大きな建物であるが、市との契約窓口は1つにしたい。上記の公的機能を含んだ上で、1事業者でこの建物すべてを運営・管理することは可能か。
- ・可能であるならば、資金調達を含めどういった手法での利活用が考えられるか。（コンセッション等）
- ・その場合の想定事業期間はどのくらいか。
- ・公的機能の他に、どのような民間利活用が展開できそうか。

○制約条件

- ・グラウンド地下には城跡が埋没し市指定史跡であるため、新しい建物を建設することはできない。
- ・本市では、これまでPFI案件は実施例がない。



富山県射水市

放生津小学校跡地利活用検討事業

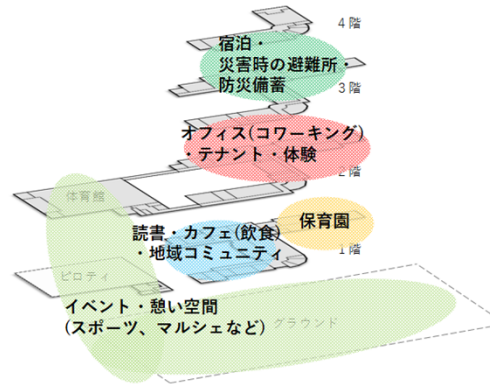
【テーマ】 戦略的なインフラマネジメントを担う自治体の体制の確保 / **スモールコンセプションの推進** / グリーン社会の実現 / その他（ ）【対象施設】 道路 / 橋梁 / **公園** / 上下水道 / 河川 / 港湾 / **遊休施設** / その他（ ）【事業方式】 **コンセプション** / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他（ PPP/PFI双方で幅広く検討中 ）

2027年4月に空き校舎となる放生津小学校。紡いできた歴史をつなぎ、様々な人々が交わり、つながりながら、この場所がこれからもずっと「学び」続けられる居場所として、地域の資産にしていきたい。豊富な海産物に恵まれ、古くからの祭り文化が息づく地域の特色を生かした施設とし、この効果を周辺にも波及させていきたい。

③課題解決のイメージ・効果

- ・利活用におけるキーワードは、「学び」「つながり」「居場所」「歴史」
- ・地域との関わりをもち、来た人に選ばれる施設となる。
- ・未来を担う子どもたちの健やかな成長に寄与する地域の財産として、永く愛される施設となるように利活用を進めたい。
- ・施設の複合化による多機能化や民間活力を生かした更なる向上を図るなど、トータルコストは削減しつつ、機能を充実させたい。

ワークショップを通じて見えてきた利活用のキーワード



階層ごとの利活用イメージ



地域に配布したチラシ（抜粋）

その他

- ・海に近いエリアで、周辺にまちなかを川が流れる「内川」がある。内川には漁船が係留されており、毎朝そこから漁に出かける風景がある。
- ・海沿いは長屋が連なる古民家が立ち並び、その風情ある景色を気に入った移住者等が内川沿いに古民家をリノベーションした新たな店舗（カフェ、BAR、民泊、美容室等）のオープンが続いている。（ここ10年で約30店舗）



旧畳屋→カフェ



古民家→美容院



内川の雰囲気



新湊の曳山祭り